

令和8年度 【コミュニティ・スクール】 鳥栖北小学校



鳥栖北小HP <https://www.education.saga.jp/hp/tosukita-e/>

北小だより

第14号

令和8年9月10日（木）

鳥栖市立鳥栖北小学校

校長 長尾 真司

TEL 0942-83-2296 FAX 0942-83-2709

秋の気配

学校のホームページはこちらから →



2学期がスタートし、残暑を心配していましたが、曇りや雨の日が続いたためか、ずいぶん秋らしくなりました。空にはうろこ雲が見られます。こんな空を見ながら、「もう秋だな」と感じている子どもたちは何人くらいいるでしょう。教科「日本語」で日本の良さを学んでいる子どもたち。季節の移り変わりにも目を向けてほしいと思います。これからどんどん季節が進み、ますます秋が深くなります。木々の変化、虫の鳴き声、風の心地よさなど、目と耳と肌で季節を感じてほしいものです。

さて、外壁工事もほとんど終わり、足場の撤去が始まりました。もうすぐでもとの学校に戻したいと思います。完全に足場がなくなるまでは、工事の方やトラックの出入りもあります。学校にお越しの際にはご注意ください。また工事範囲や工事車両の関係で来校者の駐車場も少なくなっています。今しばらくご辛抱ください。



理科の授業



理科の学習では、度々校舎から外に出て観察を行います。この日は4年生が育てていたゴーヤを観察しに来ていたので私もついていきました。その時の写真です。ゴーヤは理科の教科書には「ツルレイシ」という言葉で教えています。ゴーヤの方が子どもたちにもなじみがあるでしょうか。ゴーヤは夏休みの間もすくすく育ち、たくさんの実をつけていました。収穫していなかったため、今ではオレンジ色になり、中には種ができていました。理科で育てている植物は実を収穫することが目的ではなく、種ができるまでを観察するために育てていることをすっかり忘れていました。つい、はよう収穫せんば…と思う今日このごろです。



校長のひとりごと

すいかの続報です。前回、ひとりごとで紹介した「すいか」みなさんも続きが気になっているのではと思ひまして・・・夏休みに保護したすいかは、子どもたちが来るまで家庭科室の冷蔵庫で美味しくなるための魔法をかけていました。魔法の効果は絶大で見ての通り、割ってみると綺麗に色づいていました。育てた子どもたちが分けてくれたので食べてみると「美味！」ん？この切り方…いつもの断面と違うような(?)

